2026 年 5 月 18 日　第 2 版作成

課題番号：2025-125

膵体尾部癌の術前 CT 画像における脾動静脈との位置関係と術前後化学療法の影響に関する多機関共同研究

1. 研究対象

2008 年 1 月～2022 年 12 月に国立がん研究センター中央病院肝胆膵外科において膵体尾部癌の診断で治療された方と 2007 年 1 月～2022 年 12 月に埼玉県立がんセンター消化器外科において膵体尾部癌の診断で治療された方を対象とします。

2. 研究の目的・方法

膵臓癌の 5 年生存率は低く、治療成績の改善はわれわれの最重要課題の一つです。本研究は、腫瘍と脾動静脈との関係性に着目し、術前後化学療法の効果を検証し、最適な治療方針を解明することを目的とします。本研究で得られた結果は、新たな治療法を検討する資料とします。

本研究は、研究対象者の治療前画像を各施設の放射線科専門医や肝胆膵外科専門医によって評価し、診療録から診療情報を抽出し、結果を解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報(カルテ番号、性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、血液検査データ、画像所見)　等

4. 試料・情報の拝受

試料・情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。
具体的には、個人情報を暗号化し、パスワードを設定した電子的配信により実施します。
対応表は、提供元機関の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター中央病院 江崎　稔　(研究代表者)
埼玉県立がんセンター 小倉　俊郎

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さ

い。

　ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

　また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

（代表機関の相談窓口）
国立がん研究センター中央病院肝胆膵外科
〒104-0045　東京都中央区築地 5-1-1
TEL：03-3542-2511（代表）
研究担当者(事務局)：北村　圭
研究代表者：江崎　稔